

研究課題名

進行再発乳癌に対するエリブリン探索研究

研究概要

【目的】

アンスラサイクリン系またはタキサン系薬剤の治療歴を有する進行再発乳がん患者の日常臨床下におけるエリブリンの有効性、安全性を検討し、(医師、薬剤師、看護師の立場から)臨床的有用性を明らかにする。

【治療方法】

通常、成人には、エリブリンメシル酸塩として、1日1回1.4mg/m²(体表面積)を2～5分間かけて、週1回、静脈内投与する。これを2週連続で行い、3週目は休薬する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。なお、患者の状態により適宜減量する。

【対象】

原則、アンスラサイクリン系およびタキサン系薬剤既治療の進行・再発乳癌患者(心機能低下やアルコール過敏症などの理由でアンスラサイクリン系およびタキサン系薬剤の治療歴のない患者も主治医の判断により投与可能とする)

【研究機関および症例数】

症例登録期間:2013年10月～2015年9月(2年)

調査期間:2013年10月～2018年12月(5年)

観察期間:登録最終症例から生存期間まで

参加施設との協議により適宜短縮・延長することがある

症例数:110例(HER2陰性乳癌 70例 HER2陽性乳癌 40例)

【研究事務局】

江南厚生病院

江南市高屋町大松原 137 番地

tel 0587-51-3333 fax 0587-51-3300